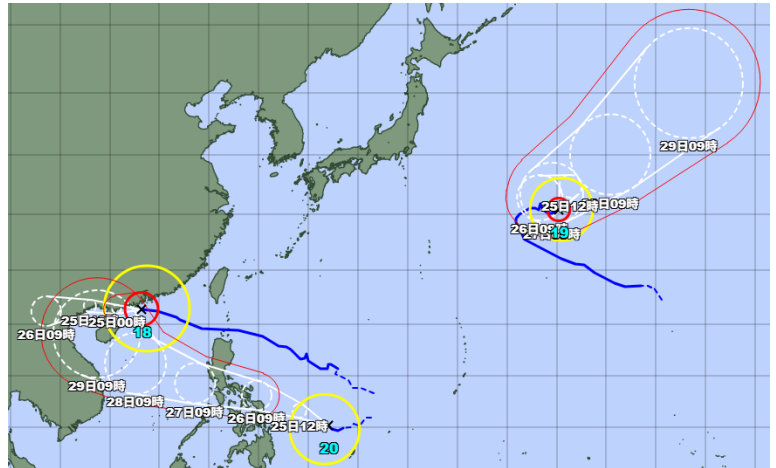


各種ニュース報道のとおり、18 日(木)午後 9 時、フィリピンの東の海域で発生した非常に強い台風 18 号(ラガサ)は、発達しながら西に進み、各地に甚大な被害をもたらしています。本号では、台風による物流への影響についてお伝えいたします。

1. 台風 18 号の進路

気象庁が 9 月 24 日午前 12 時 45 分に発表した情報によると、非常に強い台風 18 号(ラガサ)は中心の気圧 935hpa、中心付近の最大風速 50m/s、最大瞬間風速 70 m/s で香港の南南西の南シナ海上にあり、西に向かって 20km/h の速度で進み、25 日午前 0 時には広東省西部に上陸する見込みです。台風が通過したフィリピン・台湾では大きな被害が報告されています。今後の予想では 26 日 9 時には勢力を弱めベトナム北部に上陸し、その後熱帯低気圧に変わる見込みです。



台風 18～20 号の進路予想 (9 月 24 日 12 時 気象庁発表)

2. 物流への影響

香港では、沿岸の水位が 24 日午前 9 時時点で海図基準面から 3 メートル以上まで上昇し、現在港湾は閉鎖されています。香港国際空港(HKIA)では、23 日午後6時から 25 日にかけて 700 便超が欠航となる見込みで、24 日は限られた数の貨物便のみ取り扱い予定です。

広東省深圳市の塩田港、蛇口港、広州市の南沙港の港湾業務も現在停止されており、広州白雲国際空港は 24 日夕方までの全てのフライトをキャンセルしました。

また、24 日午前 3 時、カロリン諸島付近で台風 20 号(ブアローイ)が発生し 20km/h で西に進んでいます。気象庁の 24 日午前 12 時 15 分時点の発表によると、中心気圧は 994hpa、中心付近の最大風速は 23m/s、最大瞬間風速は 35m/s で、今後、西寄りに進みフィリピンを通過後、トンキン湾に接近する見込みです。

※上記情報につきましては、あくまで現時点での状況をご報告するものです。最新情報を常にご確認いただきたく、どうぞよろしくお願いいたします。

【出典】 気象庁:<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

香港天文台 <https://www.hko.gov.hk/en/>

中国中央气象台 <https://www.nmc.cn/>

本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。



マリンピックス バックナンバー